

小児等在宅医療連携拠点事業概要（令和2年度実施事業）

事業内容

コーディネーターの運用に関するモデル事業及び会議運営

(ア) 二次保健医療圏を基本としたモデル事業（横須賀・三浦地域）

a コーディネーターの運用に関する検討会の開催（年3回）

○ 令和4年度のコーディネーター運用試運転を目指して業務内容等の検討を行う。

b コーディネーター及び支援者（実際に医療的ケア児の支援を行う関係機関）間の交流会の開催（年1回）

○ 運用試運転に先立ち、地域の支援者に対してコーディネーターの業務・役割を説明するとともに、双方向の意見交換を行うことで、次年度のコーディネーター運用試運転に向けた連携体制の構築を図る。

(イ) 県全域を対象としたコーディネーター連絡会の開催（年1回）

○ こども医療センターが実施している「医療的ケア児者等コーディネーター養成研修事業」（障害福祉課委託事業）を受講したコーディネーターや政令市が育成しているコーディネーターを集め、各地域のコーディネーター状況の共有を行い、圏域を超えた調整に備えて連携体制の構築を図る。（政令市及び各二次医療圏域からそれぞれ2名のコーディネーターが出席することを想定）

令和2年度
事業概要図